

2010 年 10 月 22 日

ほしざらサロン 2010 年 9 月 議事録

文責：角田 佳昭

日 時： 2010 年 9 月 18 日（土）18:00 ~ 22:00

場 所： 宗像ユリックス 第 3 会議室

参加者： 岡村, 坂本, 角, 高尾(優), 高尾(辰), 坪井, 広滝(満), 藤本(己), 藤本(由),
町田, 松井, 山田(明), 與古光

(50 音順, 敬称略)

職 員： 加藤, 小野田, 角田

(計 16 名)

1 9 月 23 日（木・祝）ほしざらウォッチングについて

• 坂本さん

プラネタリウムでの解説がないため、いつもより観望会の開催時間が長い。他のこともやりたいが、何かアイデアはないか。

案としては、ハイキングの「ハイク」と「俳句」をかけて、「お月見俳句（ハイク）コンテスト」をやってみたいと思っている。月を見ながら、俳句（俳句に限らず、川柳や詩でも良い）を考えてもらい、みんなの前で披露してもらいたい。

• 加藤

過去には、五円玉（穴の部分）を使って、月の大きさを実感してもらったり、ダンスや講演会と合わせて行ったこともある。

• 與古光さん

例年、風の丘のまわりに望遠鏡を並べている。一部にブルーシートやスクリーンを設置して、月の映像を映し出したり、パワーポイントを使って話をしたことがある。いつもの観望会とは違って、ゆったりと見てもらうことが多かった。国や地域によって、月の模様の見方が違うということを紹介したことがある。また、秋山さんが月にまつわるお話を朗読したことがある。何か、そういった観望会以外のものがあるといいと思う。

• 坪井さん

以前、石田さんがされた、インドの月のお話が印象深かった。

今回は、坂本さんから提案のあった「お月見ハイク（俳句）コンテスト」を実施することになった。また、町田さんに、五円玉を使った、月の大きさ比べをやってもらうことにした。その他、時間があれば、小野田が物語（竹取物語など）を話すことになった。

会場は例年通り、スクリーンを使って月の映像や物語の絵を映し出し、来場者にはブルーシートに座ってもらって、ゆったりとした時間を過ごしてもらうことにした。

テーマ：「お月見ハイク（俳句）コンテスト」

• 準備するもの

- 長机を 2 つくらい用意する
- 白熱電球などの手元灯りが必要
- 紙は、A4 横四つ折り相当のものを用意する
- 月の映像を映し出すためのパソコン・プロジェクタ
- ブルーシート

- ・俳句ができあがったら読んでもらう。
(または、リーダーが代読する。)
- ・町田さんに、五円玉を使った月の大きさ比べをやってもらう。

19日にリーダーの坂本さんと山田(明)さん、加藤で打合せを行うことにした。

2 10月30日(土) ほしづらウォッキングについて

リーダーはまだ決まっていません。プラネタリウムでの解説は石田さんから山下さんに変更になった。

3 合宿について

今年は、10月9～11日の2泊3日で計画している。宿泊するロッジは、3棟予約済みである。

今年は、10日(日)に、清和高原天文台で「スターフェスタ」が開催される。この日、午後6時30分頃から、MYPから小野田が星空解説を行う予定となっている。

参加登録フォームは、近々アップする予定なので、参加される方は、登録をお願いします。特に、配車などを検討する必要があるため、細かく設問が用意されますので、よろしくお願いします。

4 Nintendo DS L・星空ナビ・双眼鏡などの貸出について

並木さんの寄付金プロジェクトで購入した、Nintendo DS L・星空ナビ・双眼鏡などを早速活用してもらいたいと考えてると山田(明)さんより説明があった。貸出方法などについて検討したい。

貸出期間について、当日参加された皆さんに伺ってみた。

	貸出期間
與古光さん	2週間
坂本さん	2週間
松井さん	1週間
町田さん	2週間
角さん	2週間
高尾(辰)さん	2週間
高尾(優)さん	2週間
坪井さん	2週間
藤本(己)さん	2週間

基本的に、Nintendo DS L・星空ナビ・双眼鏡をセットにして、1回の期間を2週間を上限として貸出していくことにした。また、次に借りたい人がいなければ、さらに1週間の延長も可とする。(もちろん、次に借りたい人がいる場合は、その人が優先となる。)

この状態で貸出を試行してみることになった。その後問題があれば、変更していくことになる。

早速、この日から藤本(己)さんが借りていくことになった。借りた方は、ぜひ感想などをほしづ・ラボの掲示板にあげて下さい。

また、貸出に際し、貸出簿を用意することにした。プラネタリウムの本棚のところに準備しておく予定。借り受ける際には、貸出簿に記入の上持つて行って下さい。事故などがないように、貸出時と返却時に職員がチェックすることにしたいと考えている。

また、貸出簿ができたことで、MYPに寄贈された望遠鏡(ポータブル赤道儀・MT-130など)や、プラネタリウムの蔵書も貸出できるように、ほしづ・ラボで貸出物品の情報を閲覧できるように環境を整えたいと考えている。今

後のサロンなどの機会で、貸出できる望遠鏡の備品の一覧や写真撮影するなどしていきたいと思う

プラネタリウムの蔵書については、番組制作などで職員が使用することがあるので、借りるときに職員のチェックを受けてもらいたい。なお、辞書・図鑑類は一般的な図書館と同様に貸出禁止としたい。

また、山田（明）さんより、貸出の予約状況などがほしざ・ラボで分かるようにしてもらえるとありがたいという要望があった。ほしざ・ラボから、貸出状況が分かるような仕組みを考えたいと思う。

5 ほしざらウォッキングの認定証について

今年は、10月30日が最後のウォッキングになっている。そこで、今年のスタンプカードの認定証のデザインなどについて話し合った。

今年の認定証は、金賞が4コ以上、銀賞が3コ以上、銅賞が2コ以上となっている。全回までの集計では、金賞になる可能性のある方が昨年以上いるようである。（ちなみに昨年は金賞11名、銀賞16名、銅賞19名であった。）

昨年の認定証配布では、金賞・銀賞の方は名前を記入して後にラミネート加工を行ったため、時間や手数がかなりかかった。もっと効率的に配布する方法があつたら、提案してもらいたい。

- 町田さん

認定証を毎年集めよう（コレクションしよう）としている人にとっては、デザインは大きく変わらない方が良いと思う。

- 松井さん

金賞だけでも、少しデザインを変えてみたい。例えば、丸い形にするなど、どうだろうか。

- 高尾（辰）さん

名前を書く部分だけ空いている（切り取られている）ラミネートフィルムというものもある。それだと、あらかじめラミネート加工ができるので、楽ではないか。一般には売っていないかもしれない。

- 與古光さん

丸い形のラミネートフィルムも存在するようだ。

- 角田

丸い形だと、紙を切ったり、ラミネートをするのが大変そうだ。昨年は、名前を書くだけでも大変だったので、なるべく認定証を作成する労力を減らせたらと思う。（もちろん、手を抜くというわけではなく・・・。）

- その他

名前はできるだけ書いてあげたい。

色があせてきたり、名前がにじんでしまう可能性があるので、ラミネート加工はぜひやってあげたい。

試しに、金賞のみ丸い形の認定証を作ってみることにした。次回のサロンの場で、紙を切り抜いたり、ラミネート加工してみて、やれるかどうかを検証したい。認定証のデザインは職員の山田（恵）に行ってもらうことにした。

6 クリスマスについて

今年のクリスマス時期の活動について、話し合いを行った。例年とは違い、リニューアルのためクリスマス番組の制作ができない。そこで、代わりの活動を行いたいということで、これまで、ほしざ・ラボの掲示板やサロンの中で話し合いを進めてきた。

しかし、この企画を提案して下さった山田（明）さんが、私用のため当初予定していた12月12日（日）に参加できなくなってしまった。そこで、この日にスタッフがどれだけ参加できそうなのか、どういったことをやるのか、みなさんに意見を伺った。また、別の候補日として、18日（土）にユリックスでどこか場所が使えるかも併せて検討してみることにした。（別の日であれば、山田（明）さんもリーダーとして参加できそうだということだった。）

	参加できそうか
與古光さん	12月は参加できない
坂本さん	夕方なら参加できそう
松井さん	夕方なら参加できそうだが、休みが不規則なので、練習などに参加できるか分からぬ
町田さん	土日であれば参加できる
角さん	土日は参加できる
高尾（辰）さん	土日は参加できる
高尾（優）さん	土日は参加できるが、日曜日は遅くない時間帯が良い
坪井さん	土曜の夜なら参加できる

ユリックスの施設の利用可否の状況は、加藤が確認することにした。

また、12月21日（火）夕方には部分月食があるので、観望会を開催しても良いのかもという意見もあった。（しかし、12月なので寒いため、来場者が少ないだろうという懸念がある。）

7 その他

高尾（辰）さんより、できるだけサロン前に前回の議事録をあげてもらいたいという要望があった。

8 今後の予定

- 9月19日（日）19時～上西郷小学校出張観望会
- 9月23日（祝・木）18時～ほしざらウォッチング
- 9月25日（土）17時集合、19時30分～仲原小学校出張観望会
- 10月9～11日（土～月）ほしざら合宿〔2泊3日〕

次回ほしざらサロンは10月23日（土）です。